

授 業 目 名	音響学	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	2 年 (前 期)
担 当 教 員 名	春 芳 準 朗	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 音響学は音を研究する分野であり、音は空気の振動という物理現象です。音声言語を扱う言語聴覚士にとって必要な、音声言語の音響的特徴を理解することを目指します。</p> <p>〔学習目標〕 音の基本的な特性と日本語音声の音響的特徴が理解できる。</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	音波の性質 ①波の基本的性質		
第 2 回	音波の性質 ②定常波と共鳴		
第 3 回	音波の性質 ③うなり		
第 4 回	音波の性質 ④回折・反射・屈折		
第 5 回	音の強さの尺度 ①音圧と音の強さ		
第 6 回	音の強さの尺度 ②デシベル		
第 7 回	音の強さの尺度 ③デシベルの計算・基準値		
第 8 回	音のスペクトル ①スペクトルの意味		
第 9 回	音のスペクトル ②スペクトル分解		
第 10 回	音のスペクトル ③サウンドスペクトログラム		
第 11 回	音声音響学 ①母音の生成のしくみ		
第 12 回	音声音響学 ②母音とフォルマント・鼻音とアンチフォルマント		
第 13 回	音声音響学 ③子音とフォルマント遷移		
第 14 回	まとめ①		
第 15 回	まとめ②		
評 価 方 法	定期試験(100%)		
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕 言語聴覚士のための音響学 (医歯薬出版) 言語聴覚士の音響学入門 (海文堂)		
履 修 上 の 留 意 点	理数系を苦手とする学生にとっては、理解に窮することもあるかもしれませんが、中学レベルでの解説を心掛けますので頑張ってついてきてください。		
メ ッ セ ー ジ	キーワードを中心に基礎からきっちり理解していくことが重要です。		